

<平成 29 年 3 月 22 日>

平成29年度 西鉄グループ事業計画

- 西鉄グループでは、第 14 次中期経営計画(以下、14 次中計)の 2 年目となる平成 29 年度の事業計画を策定しました。
- 本事業計画では、昨年策定した長期ビジョン「にしていつグループ まち夢ビジョン 2025」の実現、およびその第一歩となる 14 次中計で掲げた重点戦略「地域マーケットビジネスの深化」・「地域マーケットビジネスの域外展開の加速」・「国際物流ビジネスの拡大」・「成長実現のための体制整備」の達成に向け、各施策を着実に実施し、成長基盤を確立してまいります。
- 特に、天神エリアの再開発に向けた取組み推進、観光・インバウンド事業におけるグループ内連携強化、福岡空港の運営民間委託への参画、ICT 新技術の活用、アジアにおけるホテルやマンション・戸建住宅の開発に力を入れてまいります。
- また、働き方改革に向けて取り組むとともに、戦略実行の基盤として、CSR 経営を強化し、信頼され続ける西鉄グループを目指してまいります。
- 設備投資額は、総額 403 億円を見込んでおり、成長に向け積極的な投資を実施してまいります。

■平成 29 年度事業計画について

【位置づけ】

にしていつグループまち夢ビジョン 2025

福岡のまちの発展をけん引するとともに、
グローバルビジネスを拡大し、成長する西鉄グループ

16 次中計(平成 34-36(2022-24))

15 次中計(平成 31-33(2019-21))

14 次中計(平成 28-30(2016-18))

“次のにしていつ”へのさらなる挑戦

～Moving forward to Next Stage in NNR～

基本方針

まち夢ビジョン 2025 の実現に向けて、
既存事業の深化とグローバル市場での事業拡大を推し進め、
“次のにしていつ”へ向けて一歩踏み出す

重点戦略

1. 地域マーケットビジネスの深化
2. 地域マーケットビジネスの域外展開の加速
3. 国際物流ビジネスの拡大
4. 成長実現のための体制整備

平成 30 年度事業計画

平成 29 年度事業計画

平成 28 年度事業計画

【重点戦略と主な具体策】

1.地域マーケットビジネスの深化

福岡都市圏の成長や沿線の活性化をけん引し、持続的に人が集うまちづくりに寄与します。

(1)天神の機能更新への本格着手

- 天神エリアの再開発に向けた取組み推進(福ビル街区建替計画の推進)
- ソラリア街区の更なる魅力向上(福岡(天神)駅外コンコースリニューアル着工)

(2)人が集う沿線の創造

- 地域特性に応じた駅周辺開発の推進(雑餉隈春日原間新駅、新栄町 等)
- 新規シニアマンションの開発
- アイランドシティでの複合開発(分譲マンション着工)
- 商業施設リニューアル(大橋西鉄名店街着工 等)

(3)持続可能な公共交通モデルの構築

- 福岡中心部におけるBRT 輸送体制の構築
- 都心部・郊外部におけるバス路線再編
- 大橋駅への特急停車の実施

(4)観光・インバウンド需要の取込み

- 観光・インバウンド事業におけるグループ内連携強化
- 新型観光列車の導入に向けた取組み推進
- インバウンド向け商品・サービスの開発および海外での販売・情報発信拡大
- レジャー施設での観光・インバウンド需要の取込み(マリンワールド、かしいかえん 等)

(5)新たな収益源の開拓

- 福岡空港の運営民間委託への参画
- 起業家・大学等との連携による新規事業開拓
- ICT 新技術の活用

2.地域マーケットビジネスの域外展開の加速

これまで培ったノウハウを活かし、成長が見込めるエリアへの事業展開に挑戦します。

(1)アジアビジネスの拡大

- ホテルの開発
(ソラリア西鉄ホテル釜山開業、ソラリア西鉄ホテルバンコク(仮称)着工)
- マンション・戸建住宅の開発(ベトナムやインドネシアでの共同事業への参画 等)

(2)国内他エリアへの展開

- ホテルの開発
(ソラリア西鉄ホテル京都プレミア-三条鴨川-開業、西鉄ホテルクルーム名古屋(仮称)着工)
- マンション・戸建住宅の事業エリア拡大
(ブランドン日本橋小伝馬町・神楽坂竣工 等)
- 雑貨館インキューブの着実な出店

3.国際物流ビジネスの拡大

世界経済の成長を取り込むため、営業拠点を拡大するとともに、営業・経営管理体制の強化により迅速な意思決定を実現させ、国際物流ビジネスの競争力を高め、事業拡大を図ります。

(1)国際物流ネットワークの拡充と体制整備

- 海外営業拠点の拡充(フランス、イタリア、ブラジル 等)
- 五極体制の確立

(2)グローバルロジスティクスプロバイダーへの進化

- 海運・ロジスティクス事業の拡大
- 高品質・高付加価値サービスの提供

4.成長実現のための体制整備

それぞれの施策を有機的に推し進め、成長を実現できる企業への変革を図ります。

- (1)チャレンジ精神・グローバル感覚を高める仕組みづくり
- (2)多様な価値観の取込み
- (3)合理的でスピードのある意思決定の仕組みづくり
- (4)各部・各社が役割に応じて自立し連携する仕組みづくり
- (5)事業環境の変化に対応した事業の新陳代謝

その他

① 働き方改革

仕事のやりがいを感じ、いきいきとした明るい職場づくりを実現し、グループ総合力の原動力とします。

- (1)生産性向上を意識した各業務や社内慣習の見直し
- (2)ワークライフバランスの推進

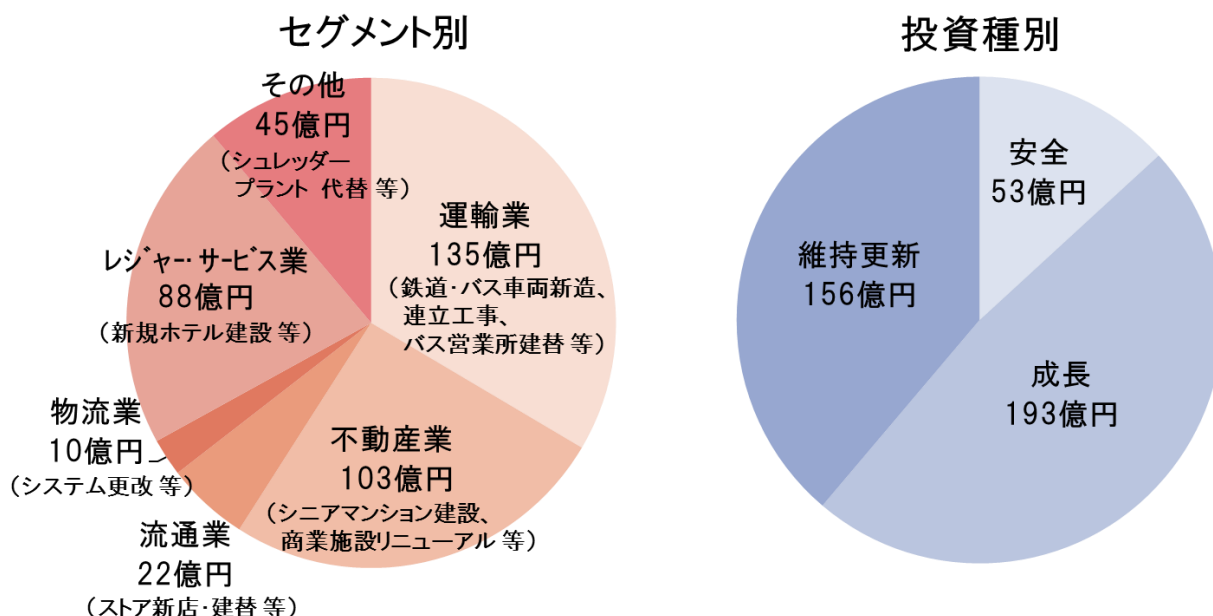
② CSR 経営の推進 等

ステークホルダーから信頼され続ける企業グループを目指し、継続して CSR 経営を推進します。

- (1)安全を最優先とした企業運営
- (2)コンプライアンス体制の推進・改善
- (3)環境問題への取組み
- (4)社会貢献活動

【設備投資計画(連結)】

平成 29 年度設備投資総額 403 億円



	平成 28 年度 見込	平成 29 年度 計画	平成 30 年度 計画	3 ヵ年 合計	14 次中計 策定時との差
各年度 設備投資額	378 億円	403 億円	605 億円	1,386 億円	△9 億円

本件に関するお問い合わせは、西鉄お客さまセンター(TEL0570-00-1010)まで